

## 事業計画の特徴

- PPA事業を活用し、初期費用の負担を抑えて市立学校や区庁舎など56施設に4,537kWの太陽光発電設備を導入するとともに、横浜市防災計画に位置付けられた地域防災拠点（49施設）に蓄電池を導入する。また、ESCO事業を活用し、既存の区庁舎に太陽光発電設備や高効率機器の導入によるZEB改修を実施する
- 公共施設でのPPA事業による太陽光発電設備の導入やESCO事業を活用したZEB化などを率先して実施し、その効果を広く発信することで、市内事業者等の温暖化対策の機運を高め、市域の脱炭素化に繋げる

### 事業計画の概要（民間） 再エネ：2,597kW

取組（事業者）	規模
商業施設等への太陽光発電設備の導入	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 5件</li> <li>• 2,597kW</li> </ul>
蓄電池の導入	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 1件</li> <li>• 150kWh</li> </ul>
高効率照明機器の導入	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 1件</li> </ul>
戸建住宅のZEH化	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 19件</li> </ul>

### 事業計画の概要（公共） 再エネ：4,537kW

取組	規模
太陽光発電設備の導入（PPA等）	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 55件</li> <li>• 4,490kW</li> </ul>
泉区総合庁舎への太陽光発電設備の導入	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 1件</li> <li>• 47kW</li> <li>• 49件</li> <li>• 908kWh</li> </ul>
蓄電池の導入	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 1件</li> </ul>
泉区総合庁舎のZEB化	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 1件</li> </ul>
泉区総合庁舎への高効率照明機器の導入	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 1件</li> </ul>

### 事業計画の効果・費用

再エネ導入	CO2削減	総事業費	交付金額	計画期間
7,134kW	86,466 t-CO2	25.5億円	9.3億円	令和5年度 ～ 令和6年度

### 取組のイメージ



太陽光発電パネルイメージ  
(左図：屋上に設置した太陽光発電パネル)  
(下図：校内に設置した蓄電池)



市立学校の例

